

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 2R-4Z

西条ライオンズクラブ会報誌 No.487

西条



2017-2018

1

会長スローガン

「忘己利他の精神で We Serve」

キーワード

「 ころのかたち 」

TOPIC

第24回餅つき事業実施

2017-2018 年度 ライオンズクラブ国際協会会長

ナレシュ・アガワル

「 We Serve 」

テーマ

国際協会ビジョン声明文 『地域社会と人道奉仕におけるグローバル・リーダーを目指す』
ライオンズクラブ国際協会使命声明文

『 ライオンズクラブを通して、ボランティアに社会奉仕の手段を与え、人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育む 』



2017-2018 年度 336-A地区

「 Service Activity is the key to Lions Clubs 」

スローガン

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

2017-2018年度 ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー

川 辺 信 郎

スローガン

「 新世紀・明日につなごう 奉仕の輪 」

キーワード

「 初心 」



新年を寿ぎ会長挨拶

第 57 代会長 植木光夫

新年明けましておめでとうございます。今期も残り半年となりました。会長に就任してからあつという間の半期であったように感じます。残り半期も新たな気持ちで頑張ってみますので、本年も変わらぬご支援を宜しくお願い致します。来期はいよいよこの4 Zから、関野ガバナーが誕生いたします。道前キャビネット準備事務局も既に動き出し、当クラブが地区年次大会の主たる運営を任される予定です。今後、ますます忙しくなってくると思いますが、メンバー一丸となって今期、来期へと繋げて行ければと思います。 **忘己利他の精神で We Serve!**



おめでとうございます

喜寿 77才

還暦 60才

越智英明様 (昭和17年11月19日生まれ)

今岡正士様 (昭和33年1月26日生まれ)

安藤憲正様 (昭和33年8月24日生まれ)

寺尾信司様 (昭和33年8月30日生まれ)

高橋学様 (昭和33年11月13日生まれ)

原育雄様 (昭和33年11月24日生まれ)

戊年生まれ(年男) 村上公明様 (昭和21年2月16日生まれ)

藤田公道様 (昭和21年2月24日生まれ)

花山志郎様 (昭和21年10月10日生まれ)

森下雄一様 (昭和45年7月15日生まれ)



喜寿を迎えて

越智英明

2017年11月に満75歳の誕生日を迎えたばかりなのに、突然の喜寿の原稿依頼に驚きました。そういえば、各神社からの社報などにも昭和17年生まれ 喜寿とあります。わたしは1968年9月に、西原功先生と一緒に当クラブへ入会させていただきました。あれから50年、在籍最古参となりました。

今、高齢化時代とはいえ、これまでつつがなく過ごしてこれましたのも、知り合った諸先輩方や皆様のご交誼、ご支援による賜物と心から感謝いたしております。

次には「米寿」が待っておりますので、どうか今後ともご好誼を賜りますよう心からお願い申し上げます。

還暦を迎えて

今岡正士

新年あけましておめでとうございます。

自分はまだまだ伸び盛り、そして体力には絶対の自信があったのですが、還暦という言葉聞いて急に健康面や体力の衰えを感じはじめました。いやいや、まだまだ頑張らなければ・・・？

還暦を迎えるにあたって、これまでいろんな人との出会いを通して多くのことを学ばしていただきました。家族や周りの人に支えられて、60年の年月を無事に迎える事ができたことに感謝しています。これからの人生も一日一日を大切に感謝の心を忘れずに過ごしていきます。皆様、末永いお付き合いよろしく願いいたします。

安藤憲正

「雨ニモマケズ風ニモマケズ 慾ハナク決シテ瞋ラズイツモシヅカニワラッテキル サウイフモノニワタシハ」なれそうもない。宮沢賢治の享年は37歳、こう願ったのは30代ということか。彼が生きた100年前と比べ、人は格段に若くなっているように思う。そのことを都合よく考えて「ヨクミキキシワカリ ソシテワスレズ」過ごしていきたいと願っている。

生まれて6回目の成年を迎えました。還暦という言葉も、お祝いする風習も人生50年といわれた時代の名残なのか、長寿のお祝いと言われても全くぴんときません。

ただ体は正直で頭や髭は白いほうが多くなり、ラジオ体操をするだけで息があがる状態はいかんともしがたく、40代50代の何とかなった年代に酒席の回数の半分でも体を動かしておけば良かったと後悔しきりのこの頃です。

そうは言っても人生も仕事も終盤に突入していることは事実です。終わりよければ全て良しの言葉のように、ラストスパートの10年間である60代をもう一度しっかり見つめ直して元気に頑張りたいと思っています。

ライオンズクラブのメンバーの中でも年齢は上位のグループに突入したようですが、様々な職種、年齢の方とお付き合いできることが若さを保てる秘訣です。

今年1年も相変わらずよろしく願い申し上げます。

高橋 学

私は1958年（昭和33年）生まれの成年です。

東京オリンピック（1964年）は、白黒テレビで観戦しました。

次の東京オリンピック（2020年）は、カラーテレビ観戦したいな！

大阪万博は現地で「月の石」を見ました。（少し記憶が・・・）

愛知万博も現地で「トヨタ館のロボット達の演奏」を見ました。

【還暦とは】

「60年で干支（十干十二支）が一巡して元の暦に還る」

ことから、60歳の誕生日を「暦が一巡するまで長生きできた」

と祝うようですね。

私は、高校を卒業してから大蔵事務官（税務職員）を30年勤め、普通の人になれてから早10年が過ぎます。同時に「ライオンズクラブ」に入会し、今まで出来なかった奉仕活動や地域活動にも参加でき大変楽しく過ごせました。

本年で暦が一巡します。

もう一度、新たな人生が始まると考え、これからもいろいろなことに挑戦したいと思います。皆様！ご指導等よろしく願い致します。

原 育雄

遂に60歳の大台を迎える事となりました。自分が還暦を迎える年齢だとの自覚はないのだが、まぎれもなく一年一年歳を重ねている事は間違いない様である。3人の子供も結婚適齢期はとうに過ぎているのだが誰も結婚もせず、いまだに孫を抱いた事もなく少し焦りを感じる。

これからは、60歳という年齢を一つの区切りとして今後の“おまけの人生”を何事にも前向きに行動し健康管理に注意を払い、少しでもライオンズクラブの奉仕活動に情熱を傾けていきたいと思います。

そして近い内に逢う事となるであろう初孫と愉快的な人生を歩みたい!!



去る11月23日、毎年恒例の行事である「第45回2R親善スポーツ大会」が石川大会委員長の下、川之江体育館にて盛大に開催されました。

我が西条ライオンズクラブも〇十年前に各競技で運動能力抜群（自称）だった猛者を例年通り、Aチーム、Bチームに分け、これもまた例年通り1~2ヶ月前から西条小学校体育館他での一夜漬けに近い強化練習を経て、優勝を目指し意気込んで参加しました。試合は4グループによる2試合での予選リーグを行い、その後8チームによる決勝トーナメントの予定で開始されましたが、今年は優勝を狙っているAチームが2試合目に今治くるしまLCにまさかの敗戦があり予選敗退の危機を迎えました。Bチームも初戦、新居浜LCとの大接戦に惜敗し、結果的に予選リーグはAチーム1勝1敗、Bチーム1勝1敗となり両チーム共に予選突破は自力ではなく、他チームの状況次第という神頼み的な状況となりました。しかし、そろそろ後片付けを始めようと言いだめた矢先、Aチームは予選突破という吉報が届き、もう一度気合いを入れ直して決勝トーナメントに挑みました。

準々決勝の土居LC、準決勝の川之江LCとの大接戦を僅差で制し、ついに決勝戦は宿敵、大会6連覇中の今治東LCとの戦いとなりました。今回は一度、予選敗退を覚悟した中での決勝進出だった為、良い意味で肩の力が抜け、運も味方に付けた気がし、もしかしたら勝てるかもしれない、と良いイメージを膨らませながら決勝戦に臨みましたが、試合が始まれば1年間通してレクバレーの活動を続けている相手チームとの実力の差は歴然としており、全く歯が立ちませんでした。念願の優勝は、再び来年への持ち越しとなりましたが、高橋Lの足のひきつり以外はケガもなく、無事大会を終えることができました。そして何よりも嬉しく心強かった事は、我が西条ライオンズクラブの応援団がどのクラブよりも人数が多く、花山Lを中心に大声援を送ってくれたことです。我がクラブの団結力を再認識することが出来、このクラブの一員であることを誇りに思いました。打ち上げは後堂Lの「泰山」で盛大に行われ、今大会の反省、今後の目標達成に向けた前向きな意見が喧々譁々と交わされました。来年こそは悲願の優勝を！！





環境保全・保健福祉委員会事業
第24回 餅つき奉仕を終えて

環境保全・保健福祉委員会委員長 清水泰雅

師走の寒風が、冬本番を感じさせてくれる12月9日(土)、伊予銀行さんのご協力もいただきながら64名で、星の里、ゆるぎ荘にて、今年も餅つき奉仕を行いました。

11月でライオンズクラブ入会10年を迎えた僕ですが、仕事の都合で参加したことはありませんでした。今年度は環境保全保健福祉委員会を預かる立場で、ライオンズ10年を記念して参加しました。星の里の職員の方が最初の挨拶で、「外部の人が来てくれることはほとんどないので非常にうれしいです。」と言って、続けてよかったと心から思いました。また、入所している方々もびっくりするぐらい楽しそうで、餅をつく列に並んでワクワクしている様子や、子供のようにメンバーと触れ合い、交流できたことは貴重な経験でした。

最近のご時世で感染に対しての心配や責任、恐怖があるようで、星の里では今年、開催が危ぶまれたのですが、皆さんと知恵を絞り、今回はついた餅を入所者の皆さんは食べない、ということでなんとか開催の運びとなりました。大変残念だし、心苦しい思いはありましたが、餅つきの雰囲気を楽しんでもらえている様子に少しホッとしました。代わりに、ついた餅を持って帰って食べましたが、お腹が痛くなるほど食べ過ぎてしまったものの、全く問題はありませんでした。清潔、不潔の感覚というのは、本当に難しいと思います。歯科医療の現場での一例をあげると、うがい用は紙コップが良いのか、滅菌した金属のコップが良いのかを比べると患者の皆さんは、金属のコップだと眉をしかめる方がおられます。

ゆるぎ荘は、「例年通りどんどんやってください。」ということでしたが、医療機関は注意すべきことを把握していて、感染のリスクはほぼないということを理解しているのではないかと思います。

来年も時代や環境に適応しながら、是非続けて欲しいアクティビティーだと思います。ボランティアというのは、モノやお金を与えることではないということを学ぶことができました。存続に関しては、心が折れそうになったこともあったのですが、なんとか繋ぐことができてほっとしています。

伊予銀行の皆さん、事務局 益田さん、頼りない僕をいつも温かく支えてくれたメンバー方々、たいへんお世話になって、本当にありがとうございました。来年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。





12月第2例会 年末家族例会

出席計画・例会運営委員 盛實正人

12月19日（火）リーガーロイヤルホテル新居浜において、12月第二例会『年末家族例会』が開催されました。今年はリーガーHの宴会場は満室の盛況で、当クラブは1階菊の間で62名の皆様にご参加いただき、あっと言う間の2時間の笑顔いっぱいの会場となりました。

今年の家族例会は、日ごろお世話になっている奥様と子供たちが主役とのコンセプトで、全員に豪華クリスマスプレゼントをご用意し、子どもたちにはガチャポンで大きなぬいぐるみはじめクリスマスプレゼントを、奥様には花束と旬の高級果物セットが贈られました。また、メンバーにはじゃんけんゲームで、リーガ食事券はじめ豪華なプレゼントが多数当たりました。

今年は出席計画委員会によるサンタクロースの様子がありませんでしたが、来年はぜひ例年以上のサンタクロース一色で開催すると、よりクリスマスの雰囲気が出せると思います。会場も1階より去年の2階の方が、ゆとりがあったかなと反省点もありました。最後は、徳増し指揮のもと「また会う日まで」の合唱で会場を後にしました。

今年も皆様にとって良きクリスマスとなり、2018年も素敵な1年になりますように。



青少年指導委員会事業より嬉しいお知らせ

国際平和ポスターコンテスト

我がクラブより応募の「宮部 翼さん」の作品が、336A地区優秀賞10点の一つに選ばれました。おめでとうございます。我がクラブにとっても、初の入賞となりました。



ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区
第 30 回国際平和ポスター・コンテスト審査結果
テーマ「平和の未来」

賞	スポンサークラブ名	氏名	学校名・学年
最優秀賞	西条石鏡(2R4Z)	今城 千尋	西条市立西条南中学校・1年
地区ガバナー賞	上板(8R2Z)	板東 美佑	上板町立松島小学校・6年
審査委員長賞	東茅(2R4Z)	白石 愛美	西条市立河北中学校・1年
地区キャビネット幹事賞	宇和島(3R3Z)	村上 明	宇和島南中等教育学校・1年
地区キャビネット会計賞	高知桜(6R1Z)	山口 心響	高知市立横浜小学校・6年
青少年・LCIF ライオンズクエスト委員長賞	高松北(4R4Z)	高塚 湖海	香川大学教育学部付属高松中学校・1年
MC・ライオンズ情報 地区誌・大会参加委員長賞	松山つばき(1R1Z)	小澤 春日	松山市立新玉小学校・6年
優秀賞	松山西(1R2Z)	竹葉 らん	松山市立久米小学校・6年
優秀賞	新居浜(2R1Z)	瀧谷 美優	新居浜市立西中学校・1年
優秀賞	今治(2R2Z)	奥木 彩愛	今治市立北郷小学校・1年
優秀賞	西条(2R4Z)	宮部 翼	西条市立神塚小学校・6年
優秀賞	直島(4R2Z)	大谷 友莉菜	直島町立直島小学校・5年
優秀賞	多度津(5R2Z)	谷本 和輝	多度津町立多度津小学校・6年
優秀賞	高知北(6R1Z)	武田 優希	高知市立鶴田小学校・6年
優秀賞	高知安芸(7R2Z)	大黒 もえ花	安芸市立安芸中学校・1年
優秀賞	徳島南(8R1Z)	森村 侑莉	徳島市立大松小学校・6年
優秀賞	阿波(9R2Z)	松永 伶士	阿波市立市場中学校・1年

336-A 地区 選考会：2017年11月23日（木） 於：ホテルサンシャイン徳島

■ 心に残る思い出の一品 ■ [Ver. 11]



私が野球少年になったきっかけとなった「サインボール」です。巨人のパーティーに父親に連れて行ってもらいました。

その当時、西条高校出身の藤田元司さんがコーチをされており、一つのボールに藤田コーチ、続いて長島、王、広岡選手とサインをしてもらい、舞い上がった思い出のある一品です。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。旧年中も様々な事業を皆様のご協力にて、滞りなく進められましたこと、大変良かったと思います。寒さが深まる一方、冬至が過ぎ、日、一日と太陽の恵みの時間が増してきます。暖かな春の訪れを、健やかな心身でお迎え頂けます様、お祈り致します。
PR・広報委員 山本新一郎

西条ライオンズクラブ

発行者 会長 植木光夫
幹事 森下雄一
PR・広報委員長 小野雅志
編集委員 太田正宏・塩崎己年夫・伊藤孝司
寺尾信司・山本新一郎・日野 求
例会日 毎月 第1・第3火曜日(12:30~13:30)
例会場 西条商工会館
発行 西条ライオンズクラブ事務局
印刷 プリントワールド ONO

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市779-8
西条商工会館3F

TEL(0897)56-3980
FAX(0897)56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp
ホームページ http://saijo-lions.jp
facebook http://facebook.com/saijo.lions/